

考えよう 防災のここと



【問合せ先】地域安全課消防防災係
(☎ 28-9510)

台風から身を守ろう

初夏から秋にかけては、台風や前線の影響により、大雨や洪水、暴風などによる自然災害が発生しやすい季節です。特に毎年10月は日本に接近、上陸する台風が多くなり、大雨が降ることがあります。下記のことにご注意して日頃から安全対策をしましょう。



台風の接近に備えよう

雨や風が強くなる前に以下の作業をしましょう。

- ▼窓や雨戸はしっかり閉め、必要に応じてテープなどで補強しましょう
- ▼植木鉢や物干しざおなど、風で飛ばされそうなものは固定するか、室内に格納しましょう
- ▼屋内でも飛散防止フィルムを窓ガラスに貼るなどの対策を行いましょう



気象情報をこまめに確認しよう

雨が降り出したら、大雨や洪水などの警報や土砂災害警戒情報に注意しましょう。土砂災害警戒情報は、非常に危険な土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況であることをお伝えするものです。市から避難情報が発令された場合は、危険な場所から速やかに避難してください。



気象庁からの情報

気象庁ホームページでは、どこで災害発生の危険度が高まっているか、地図上で色分けした「危険度分布」を確認することができます。(「キキクル」で検索)



▲新発田
あんしんメール

市からの情報

市では、気象情報のほか、避難情報などもお知らせします。多くの方法で情報収集ができるよう、自分に合ったものを選び、台風にご備えましょう。

- ▼市ホームページ
- ▼新発田あんしんメール
- ▼危機管理ツイッター
- ▼エフエムしばたの放送

緊急告知FMラジオは自動で電源が入り、災害情報などをお知らせします。詳しくは、今号の5ページをご覧ください



▲危機管理
ツイッター

避難時に備え、「持ち出し品」を用意しよう!

避難所での生活に必要な食料や日用品などは各自で準備しましょう

【食料】

- ▼飲料水(1人2~3ℓ/日)
- ▼非常食(缶詰、レトルト食品など)
- ▼粉ミルクと哺乳瓶(必要に応じ) など

【貴重品】

- ▼現金、預貯金通帳、はんこ
- ▼健康保険証 など

【衣類など】

- ▼衣類、下着類
- ▼タオル、毛布 など

【その他】

- ▼持病の薬、お薬手帳
- ▼携帯電話などの充電器
- ▼洗面用具、マスク など

